

オンライン  
請求

# CD請求、 手書きを認めない 義務化の暴挙

厚生労働省は、3月23日開催の第164回社会保険審議会医療保険部会で、「オンライン請求の割合を100%に近づけていくためのロードマップ(案)」(下図)を示した。協会はオンライン請求「義務化」方針の撤回の立場で運動に取り組む。

厚労省は、2023年4月から「オンライン資格確認の導入が原則義務化」されることに伴い、「オンライン請求も可能な回線が敷設する」などと結論づけ、「光ディスク等」で請求している医療機関に対し、2024年9月末までに全てのオンライン資格確認導入済み医療機関をオンライン請求に移行させることを目指すとした。

光ディスク等も原則終了を目指す。ロードマップでは、光ディスク等の請求は、原則2024年9月末にまでに終了することを目指すとした。厚労省はアンケートを基に移行計画を示したとするが、少なくとも、オンライン請求移行に要する期間が「1年以上」「わからない」と回答した数は6割にのぼる。また、オンライン請求について「予定はない」が47%と約半数が回答している。

免除者も再届の方針。現在、手書きなど紙レセが認められている医療機関には免除届を再提出させ、2024年4月以降は新たな免除医療機関を認めない方針だ。

請求義務化の撤回を明記した厚生労働省令第151号の公布を勝ち取ったことにより保険請求は原則として光ディスク等による方式とオンラインによる方式とオンラインによる方式の選択制となった。この結果、多くの会員がレセプトデータの目的外使用、画一的なコンピュータ審査、情報漏洩の危険性、何より患者のプライバシー権の問題を危惧し光ディスク等の請求を選択する歯科医療機関が現在も多くを占めることとなっている。

「強行すぎる」政治ハラスメント。協会は、オンライン資格確認導入はさまざまな問題を乗り越えてきた。保団連が緊急で行った会員アンケートでも「強行すぎる」「拙速すぎる」、さらには「国によるハラスメントだ」などの声が世

代を越えて噴出した。医療DXの基盤整備の踏み台のために医療機関が患者と築いてきた信頼関係を破壊し、医療機関の廃業さえ顧みず地域医療を放棄する暴挙だ。協

会は患者とともに保険証廃止撤回の運動とともに、オンライン資格確認義務化、オンライン請求義務化方針に対し徹底して撤回の立場で運動に取り組む。

フランスで起きている。治安部隊と小競り合いになり、付近の店舗を破壊したり放火したりと、一部暴徒化する輩を正当化することは全く出来ない。しかし主張の根底には、格差社会への不満もあるようだ。デモに参加し意見を堂々と主張できるということは民主主義が根付いているということでもある。

フランス革命以来共和派と王党派との拮抗の中でフランスは共和制をしてきた。民主主義を「市民」の力で勝ち取ってきた歴史とそれを受け継いできた自負や誇りが背景にあるのだろう。

近代社会は民主主義や人権の理念に基礎付けられているが、実は脆弱な制度で他人任せになっている。この理念は守れなくなるかも知れない。

## 府政の課題は山積

### 府知事選受け小澤理事長が談話



大阪府知事選挙の結果を受け、小澤理事長は11日、次の談話を発表した。

協会が支持した辰巳孝太郎候補は残念ながら当選には至りませんでした。ご支援いただいた会員の先生方に厚くお礼申し上げます。府政の課題は山積しています。新型コロナウイルス感染症の検証、新興感染症に対する今後の体制確保、改善された4医療費助成制度や高すぎ

な回線が敷設する」などと結論づけ、「光ディスク等」で請求している医療機関に対し、2024年9月末までに全てのオンライン資格確認導入済み医療機関をオンライン請求に移行させることを目指すとした。

厚労省は、全国の医療機関の請求形態について「光ディスク等」と「紙レセプト」は減少してきている「などとしているが現在、大阪の歯科医療機関ではオンライン請求が28%と3割にも満たない。光ディスク等63%、紙レセプト9%と、オンライン請求以外が7割以上だ。(図1)

「強行すぎる」政治ハラスメント。協会は、オンライン資格確認導入はさまざまな問題を乗り越えてきた。保団連が緊急で行った会員アンケートでも「強行すぎる」「拙速すぎる」、さらには「国によるハラスメントだ」などの声が世

代を越えて噴出した。医療DXの基盤整備の踏み台のために医療機関が患者と築いてきた信頼関係を破壊し、医療機関の廃業さえ顧みず地域医療を放棄する暴挙だ。協

会は患者とともに保険証廃止撤回の運動とともに、オンライン資格確認義務化、オンライン請求義務化方針に対し徹底して撤回の立場で運動に取り組む。

フランスで起きている。治安部隊と小競り合いになり、付近の店舗を破壊したり放火したりと、一部暴徒化する輩を正当化することは全く出来ない。しかし主張の根底には、格差社会への不満もあるようだ。デモに参加し意見を堂々と主張できるということは民主主義が根付いているということでもある。

フランス革命以来共和派と王党派との拮抗の中でフランスは共和制をしてきた。民主主義を「市民」の力で勝ち取ってきた歴史とそれを受け継いできた自負や誇りが背景にあるのだろう。

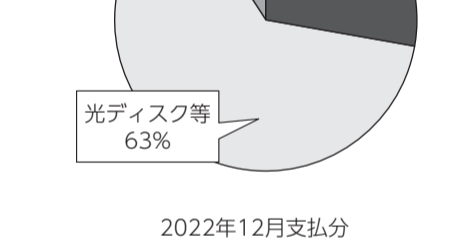
近代社会は民主主義や人権の理念に基礎付けられているが、実は脆弱な制度で他人任せになっている。この理念は守れなくなるかも知れない。

国民がこの理念を共有し、支えあってこそ持続するのではないだろうか。我々日本人もそこは肝に銘じておくべきだろう。(N)

- 辰巳孝太郎 26万3355票
- 吉村 洋文 24万3944票
- 谷口真由美 4万3797票
- 吉野 敏明 1万4764票
- 佐藤 さやか 3万2459票
- 稲垣 秀哉 2万2367票

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局(TEL 06-6568-7731)までお願いします。

オンライン請求 28%



「強行すぎる」政治ハラスメント。協会は、オンライン資格確認導入はさまざまな問題を乗り越えてきた。保団連が緊急で行った会員アンケートでも「強行すぎる」「拙速すぎる」、さらには「国によるハラスメントだ」などの声が世

代を越えて噴出した。医療DXの基盤整備の踏み台のために医療機関が患者と築いてきた信頼関係を破壊し、医療機関の廃業さえ顧みず地域医療を放棄する暴挙だ。協

会は患者とともに保険証廃止撤回の運動とともに、オンライン資格確認義務化、オンライン請求義務化方針に対し徹底して撤回の立場で運動に取り組む。

フランスで起きている。治安部隊と小競り合いになり、付近の店舗を破壊したり放火したりと、一部暴徒化する輩を正当化することは全く出来ない。しかし主張の根底には、格差社会への不満もあるようだ。デモに参加し意見を堂々と主張できるということは民主主義が根付いているということでもある。

フランス革命以来共和派と王党派との拮抗の中でフランスは共和制をしてきた。民主主義を「市民」の力で勝ち取ってきた歴史とそれを受け継いできた自負や誇りが背景にあるのだろう。



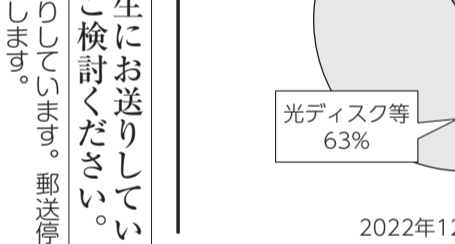
## 大阪 保険医新聞

4/15  
2023年第1456号  
(毎月5、15、25日発行)

大阪府歯科保険医協会  
大発行人 和田 和典  
大阪府浪速区幸町1-2-33  
電話(06)6568-7731(代表)  
http://osk-hok.org/  
●定価・年間10,000円 月1,000円  
●1977年5月23日第三種郵便物認可

近畿厚生局・各種名簿などで情報を取得し、未入会の先生に本紙をお送りしています。郵送停止をご希望の方は当協会事務局(TEL 06-6568-7731)までお願いします。

オンライン請求 28%



「強行すぎる」政治ハラスメント。協会は、オンライン資格確認導入はさまざまな問題を乗り越えてきた。保団連が緊急で行った会員アンケートでも「強行すぎる」「拙速すぎる」、さらには「国によるハラスメントだ」などの声が世

代を越えて噴出した。医療DXの基盤整備の踏み台のために医療機関が患者と築いてきた信頼関係を破壊し、医療機関の廃業さえ顧みず地域医療を放棄する暴挙だ。協

会は患者とともに保険証廃止撤回の運動とともに、オンライン資格確認義務化、オンライン請求義務化方針に対し徹底して撤回の立場で運動に取り組む。

フランスで起きている。治安部隊と小競り合いになり、付近の店舗を破壊したり放火したりと、一部暴徒化する輩を正当化することは全く出来ない。しかし主張の根底には、格差社会への不満もあるようだ。デモに参加し意見を堂々と主張できるということは民主主義が根付いているということでもある。

フランス革命以来共和派と王党派との拮抗の中でフランスは共和制をしてきた。民主主義を「市民」の力で勝ち取ってきた歴史とそれを受け継いできた自負や誇りが背景にあるのだろう。

**撤回署名に協力を**

健康保険証の廃止撤回とオンライン資格確認の原則義務化撤回を求めて署名に取り組んでいます。ご協力ください。ご注文はTEL 06-6568-7731。

マイナカードと健康保険証の廃止撤回とオンライン資格確認の原則義務化撤回を求めて署名に取り組んでいます。ご協力ください。ご注文はTEL 06-6568-7731。

**協会直通番号のご案内**

保険請求のご相談や年金・休業保障制度のお問い合わせは直通番号をご利用ください。

社保研究部 06-6568-7467  
共済部 06-6568-7438

**歯界**

フランスで起きている。治安部隊と小競り合いになり、付近の店舗を破壊したり放火したりと、一部暴徒化する輩を正当化することは全く出来ない。しかし主張の根底には、格差社会への不満もあるようだ。デモに参加し意見を堂々と主張できるということは民主主義が根付いているということでもある。